



学校だより

狛江で育ち狛江一中で学んだことを
生涯の誇りにできる生徒の育成
7月号 令和8年6月22日

狛江市立 狛江第一中学校

狛江市和泉本町2-15-1
TEL 03 (3480) 0121
学校ホームページ

<https://www.komae.ed.jp/jh/01/index.cfm>



自分が自分らしく成長できるように

校長 岸田 和之

5月30日の体育祭には、保護者、卒業生、地域、学校関係者の皆様にご来校いただきました。子供たちへの心あたたまご声援をありがとうございました。また、PTA役員の皆様には受付や広報の他、本年度は子供たちの熱中症対策の一環として、一人一本のスポーツドリンクを準備していただきました。子供たちの安心安全を考え、取組を工夫し、お力添えをいただいたことに感謝申し上げます。



体育祭では、子供たちが本番までに準備してきたことや練習で積み上げてきたことの成果を発揮し、仲間とともに最後まで全力で頑張ってくれました。その結果として、個人としても集団としても立派に活躍、成長し、見事な体育祭をつくり上げてくれたと感じています。

話題が変わりますが、6月22日の全校朝礼では、馬場和佳弁護士をお迎えし、令和8年4月から施行されている「狛江市子どもの権利条例」について話をいただきました。馬場弁護士からは、条例制定の過程で子供たちの意見を取り入れられるように努力したこと、子供はありのままの存在として一人の人間であり、大人と同様にかけがえのない価値と人権を有していること、さらに成長・発達の途上にあることから子供特有の権利も認められていること、困ったときには学校の先生やスクールカウンセラーなどの大人に相談してよいことなどについて話していただきました。

子供たちが社会を担う立場になったとき、正しく豊かな人権感覚をもって自分自身や他者を大切にしながら生きてほしいと願っています。そして、そのような人々によって支えられる温かな社会が実現することを期待しています。そのためには、今を生きる子供が大切にされ、自分らしく安心して過ごせる環境の中で成長することが重要です。本校では、「狛江市子どもの権利条例」を踏まえながら「生徒が主役」となる教育活動を推進しています。また、教育目標の一つとして「自他を大切にする生徒」を掲げています。日頃から自分自身や周囲の人を大切にしながら学校生活を送り、自分に自信をもち、自分らしく生きていく力を育ていけるように努めてまいります。学校・家庭・地域など、それぞれの居場所で安心して過ごせるよう、ご家庭におかれましても、お子様と「権利」や「自他を大切にする」ということについて話し合う機会をもっていただければ幸いです。

探究学習

本校第3学年では、激しい変化が進む時代を生き抜く「自ら問いを立て、粘り強く課題を解決する力」の育成を目指し、総合的な学習の時間において探究学習『My Project Lab(マイプロ)』の研究を推進しています。

「学ぶ楽しさを後輩に伝える」という共通テーマのもと、自身の「好き」や日常の疑問から独自の問いを設定しました。「睡眠環境の向上」など大人もワクワクするテーマに対し、ネット検索に頼るだけでなく、実験や分析などの実践を重ねて考察を深めています。主体的に学びを創り出す生徒たちの挑戦を、ぜひご家庭でも話題にいただき、温かく見守ってください。



1組～球技大会～

6月19日(金)に、府中郷土の森総合体育館にて、多摩特研球技大会(バスケットボール大会)が行われました。当日は多摩地区8校の特別支援学級から229名が集まり、他校の仲間たちと試合を行いました。

1組は、体育祭終了後から体育の授業で日々練習を重ねてきました。ドリブルやシュートの技術だけでなく、「ナイスプレー!」といった仲間への声掛けも大切にしながら取り組んできました。

1組は4つのチームに分かれて出場し、それぞれのチームがこれまでの練習の成果を発揮でき、仲間と協力する大切さを実感する機会となりました。



生活指導部より

○熱中症に注意しましょう

夏本番が近づいています。水分補給をしっかりとって熱中症対策をしてください。水分が足りないときは、補充用のペットボトルを持参しましょう。その際は、ペットボトルから水筒に移して飲むようにしてください。

○言葉の力を考えてみましょう

最近、言葉の使い方について気になる場面が見られます。言葉には、人を元気づけたり、うれしい気持ちにしたりする力があります。一人一人が自分の言葉を大切にし、相手の気持ちが温かくなるような言葉を伝えていけるとよいですね。

